

2026 年度ご入学のみなさんへ

関西学院大学

パソコン購入の推奨について

大学生活では、授業等でのレポートやプレゼンテーション資料の作成の他、シラバスの閲覧、履修登録、学習支援システム（LUNA）の利用、就職活動におけるエントリーシート作成など、パソコンを使用する機会が数多くあります。また、近年は社会全体での IT 化が急速に進展しており、大学でもオンラインを活用した授業や就職活動が増加しています。

社会や企業においては、AI（人工知能）の活用や DX（デジタルトランスフォーメーション）が進んでおり、これらの変化に対応できる人材が求められています。卒業後に社会で活躍するためには情報処理能力や IT 活用能力を身に付けることが必要不可欠であり、そのためにも日常的にパソコンを活用することが重要です。

大学では、学内無線 LAN（Wi-Fi）環境の整備・拡充を進めるとともに、パソコンの持参を前提とした授業を設定し、持ち込んだパソコンの機能を拡張して、より高度な活用ができるパソコン教室も設置しています。こうした状況に対応するにはスマートフォンでは不十分です。したがって入学にあたっては持ち運び可能なパソコンを各自で準備することを強く推奨します。

以下に推奨する性能等の目安を示しますので、内容を確認のうえ、関学生協などを通じて購入・準備してください。

パソコン購入にあたっての目安

スペック		説明
オペレーティングシステム	Windows11	どのエディション（Home、Pro など）でも問題ありません。 ※本学での授業でパソコンを使用する場合、Windows パソコンの使用を前提にして進めていくものが大半です。
形状・ディスプレイサイズ・重量	ディスプレイサイズ 12～13.5 インチ程度のノートパソコン ノングレア液晶（光沢がないもの）が望ましい。 (持ち運びに適した重さは概ね 1.5kg 以下)	画面の見やすさ、持ち運びのバランスがとれた大きさです。 ※近年は液晶の細粋化が進み、14 インチでも 13.5 インチ同等の横幅のものがあります。ここでいう 13.5 インチ程度は横幅が概ね 310mm までのものを指します。 光沢液晶は見栄えはいいですが、照明など外の光が映り込み、画面が見にくく、目が疲れることがあります。
CPU	Intel Core i5 又は AMD Ryzen5 程度以上	オンライン授業の受講、メール、インターネット、MS Office の操作には支障ありません。
メモリ	最低 8GB、16GB 以上が望ましい。	年々 Windows が要求するメモリ量が増加しているため、最低 8GB は必要です。また、動画編集などの作業を行う場合は 16GB 以上が望ましいです。
記憶装置/容量	SSD 256GB 程度以上	容量は大きいほど、たくさんのデータを記憶できます。
バッテリー	使用するほどに劣化するので、交換できるものが望ましい。	学内では充電設備に限られるので、長時間（自宅を出てから帰宅するまで）駆動できるものが便利です。ユーザーによるバッテリーの交換ができないとしても、メーカーによる交換（有償）が可能であるものが望ましいです。
キーボード	キーボードを有すること。	キーボードのないタブレット型端末はレポート作成などの学習や研究使用には適しません。
無線 LAN	内蔵されていること。	USB で外付けも可能です。
インターフェース	Power Delivery 規格に準拠した USB Type-C ポートを有すること。 また、オルタネートモードに対応し USB 画像出力できることが望ましい。	モバイルバッテリーでの充電などに使用します。また USB Type-C ポートを使って学内のパソコンのモニター・キーボードに接続することで、ご自分のパソコンをより便利に利用できます。その接続のためにはオルタネートモードに対応している必要があります。 Thunderbolt™ 4 (USB4™ Type-C) は上記 2 つの機能を内包します。
Office アプリケーション	Microsoft Office（Word, Excel, PowerPoint）は大学でライセンスを用意しているため、購入しなくてよい。（Office があらかじめインストールされているパソコンはその分、割高になります。）	入学後、必要に応じて各自インストールしてください。（システム利用 ID を取得後にインストールできます。）
ウイルス対策ソフト	Windows に標準搭載されている、Windows Defender を利用してください。	
その他機能・付属品	- 生体認証機能：Windows Hello の顔認証もしくは指紋認証機能に対応していることが望ましいです。学内のシステムへ、より安全・便利にログインすることができます。 - Web カメラ：内蔵でも外付けでも構いません。 - マイク：内蔵でも外付けでも構いません。オンライン授業受講にはヘッドセットの利用も便利です。 - CD/DVD/Blu-ray ドライブ：内蔵されているとパソコンが重くなり、持ち運びが不便になります。近年使う機会は減っているため、必要になれば外付けを購入することをお勧めします。 - テンキー：内蔵されているとパソコンが大きくなり、持ち運びが不便になります。必要になれば外付けを購入することをお勧めします。	

- 上記は 2026 年度に入学する大半の学生が、4 年間大きな不便なく使用できることを考慮した目安です。ご自分のしたいことによって、この先、これ以上のスペックが必要になる場合もあります。
- 上記をすべて満たすパソコンは、大学生協や国内外のパソコンメーカーのオンラインショップや市中の家電量販店などで購入可能です。価格帯はそれぞれ異なりますが、一概に高いものが良いという訳ではありません。機器本体だけでなく、保証の期間や内容、サポート体制の違いも価格に影響します。どれにしようか迷った場合は、「高いものを買えば安心」と思わずに、インターネットで調べたり、パソコンに詳しい知人に相談したりするなどして、ご自分に必要な物を、無駄なく購入するように心がけてください。
- 近郊にある家電量販店では上記にあげたスペックのノートパソコンは取り扱いが少ないことが多いです。（これらの店舗ではもっとサイズの大きい、家庭用の据え置き用途のものを主に取り扱っています。）実機を見て選びたい場合は、ターミナル駅にあるような、大きな家電量販店に行かれることをお勧めします。
- 上記は買い方やスペックを指定するものではありません。パソコンに詳しい方は、自由な買い方をしていただいて構いません。
- 既にパソコンをお持ちの場合は、入学後に授業等で使用してみて、不足を感じるようでしたら買い替え等を検討してください。（入学時に必ず新しいパソコンを購入する必要はありません。）
- パソコンの購入と合わせて、ご自宅でインターネットに接続できる環境もご用意ください。また、通信容量は制限がないものが望ましいです。
- プリンタについては、パソコンを使用しはじめてから、必要に応じて入手してください。また、学内のプリンタを利用することもできます。印刷頻度が少なければコンビニプリント等、別の方法もご検討ください。

※ Apple社のパソコン（Mac）について

本学での授業でパソコンを使用する場合、Windowsパソコンの使用を前提にして進めていくものが大半です。また、授業によっては、Windowsでしか動作しないソフトウェアの使用が必要となるものもあります。これらの理由から、授業用パソコンとしてMacの購入を検討する場合は、以下に挙げる内容について理解した上で、決定してください。

- （１）Windowsでしか動作しないソフトウェアを動かすには、別途、Macの中でWindowsを動かすソフトウェア、およびWindows自体の購入が必要となります。それらを使用しても上手く動作しないソフトウェアもあります。
- （２）MacとWindowsとでは使用できるフォントが異なり、Windowsパソコンで表示した際、レイアウトが崩れたりはみ出たりする等の影響が出ることがあります。
- （３）MacとWindowsとではキー配置や操作方法が異なります。パソコンの経験や十分な知識がないと、Windowsを前提として書かれている授業資料等を、Mac用に読み替えることが困難な場合があります。
- （４）入学後、Macに対してのサポートも可能な範囲で行いますが、解決に導けないことがあります。その場合、代替手段を自分で調べたり、詳しい人を見つけたり等、自主的な努力が必要となります。

パソコン購入についてのお問い合わせは、専用アドレス（kg-byod@kwansei.ac.jp）までメールにてお願いします。

関学生協では、上記スペックを満たし、充実した4年間の保証や店頭サポートがついたパソコンを販売しています。また、パソコンの購入全般についてのご相談も受け付けています。
詳しくは <https://kgcoop.jp/fresh/> をご覧ください。